DM-HB0003-07

ディーラーマニュアル

ロード
フロントハブ／フリーハブ（11段）

HB-9000
HB-6800
HB-5800
HB-R7000

FH-9000
FH-6800
FH-5800
FH-R7000

重要なお知らせ

- **ディーラーマニュアルは自転車安全整備士、自転車技士など専門知識を有する方を対象としています。**
  専門知識のないユーザーがディーラーマニュアルを参照して、部品を取付けないでください。
  記載されている内容に不明な点がある場合は絶対にご自身で作業せず、購入された販売店、または代理店へご相談ください。
- 各製品に付属している取扱説明書も併せてよくお読みください。
- ディーラーマニュアルに書かれていない製品の分解、改造はおこなわないでください。
- 全ての取扱説明書、ディーラーマニュアルはウェブサイト (**http://si.shimano.com**) でご覧いただけます。
- インターネットのご利用が難しいお客様から、印刷されたユーザーマニュアルを問い合わせいただく場合があります。
  シマノ代理店またはシマノ営業所に印刷版のユーザーマニュアルをお申し付けください。
- 地域のルールや法律に従って製品をご使用ください。

安全のため、必ずこのディーラーマニュアルをよくお読みの上、正しくご使用ください。

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 危　険

「死亡や重傷を負う恐れが大きい内容」です。

⚠ 警　告

「死亡や重傷を負う恐れがある内容」です。

⚠ 注　意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生する恐れがある内容」です。

安全のために

⚠ 警　告

- **製品を取付ける際は、必ず取扱説明書等に示している指示を守ってください。**
  その際、シマノ純正部品の使用をお勧めします。ボルトやナット等が緩んだり、破損しますと突然に転倒して重傷を負う場合があります。
  また、調整が正しくない場合、不具合が発生し、突然に転倒して重傷を負う場合があります。
- 部品の交換など、メンテナンス作業中は、安全メガネまたはゴーグルを着用し、眼を保護してください。
- ディーラーマニュアルはよくお読みになった後、大切に保管してください。

以下に記載する事項は必ずお客様にも指導してください。

- **乗車前に車輪が固定されていることを確認する。クイックレリーズレバーの使用方法を誤りますと車輪の脱落などにより転倒して重傷を負うおそれがあります。**
- このクイックレリーズハブを自転車に正しく取付けないと、自転車乗車中に車輪がはずれ、重傷を負うことがあります。
- クイックレリーズレバーの取扱説明書もよくお読みください。

自転車への組付け、整備に関する事項

- 車輪脱落防止機構付フロントフォークをご使用ください。

使用上の注意

以下に記載する事項は必ずお客様にも指導してください。

- ハブの内部には注油は行わないでください。グリスが流れ出します。
- ハブの洗浄は中性洗剤をご使用ください。ハブにダメージを与えるおそれがあります。洗浄しないように指示されている箇所がある場合は、洗浄しないでください。
- ハブ周辺の高圧洗車はおこなわないでください。ハブ内部に水が入り、性能にダメージを与えるおそれがあります。
- 通常の使用において自然に生じた摩耗及び品質の経年劣化は保証いたしません。
- 最大限の性能を発揮するために、シマノ製の潤滑剤とメンテナンス製品の使用を強くお勧めします。

自転車への組付け、整備に関する事項

- <HB-9000/HB-6800/FH-9000/FH-6800>
  このハブは車輪組をして車体にとりつけたときに最適な回転状態になるように設計されています。その為にハブ状態では回転がやや重めに設定されています。また、フレームに車輪を固定した時と固定しない時の回転状態に変化が起きにくい構造になっています。回転調整をされる時は車輪組の状態で軸回転に遊びがない状態で調整してください。
- 車輪の回転が重たくなった場合はグリスアップを行ってください。

手順の説明を主体としていますので、製品イメージが異なる場合があります。

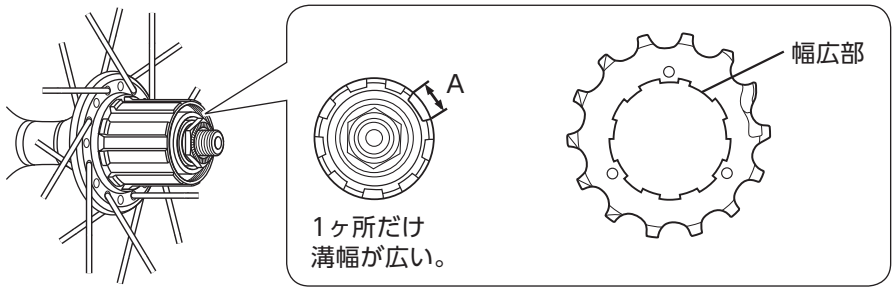
取付け

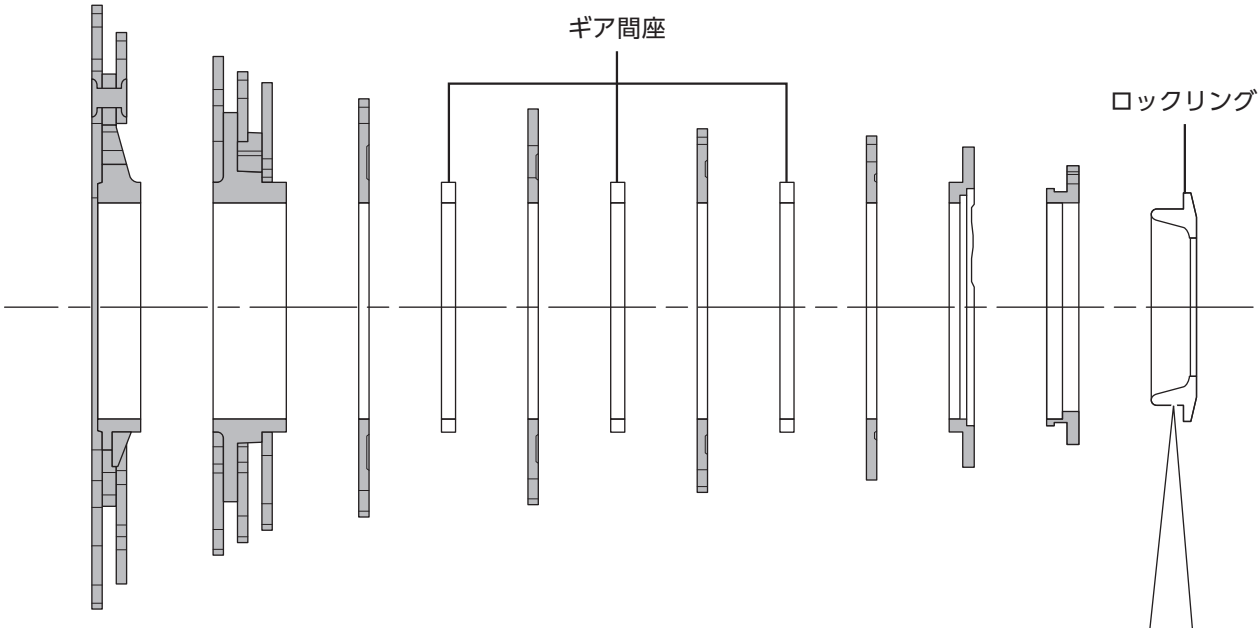
製品の組立には下記の工具が必要です。

使用箇所	工具
ロックリング	TL-LR15 / LR10

図のように取付けます。

各ギアとも刻印のある面をトップ側にし、フリーホイール部のA部（溝幅が広いところ）とギアの凸部の広いところを合わせてセットしてください。

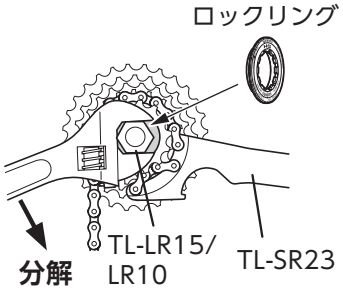




- HG ギアの取付けはシマノ専用工具 TL-LR15/LR10 でロックリングを締付けます。

締付けトルク：
30 - 50 N·m

- HG ギアの交換はシマノ専用工具 TL-LR15/LR10 と TL-SR23 でロックリングを取外します。



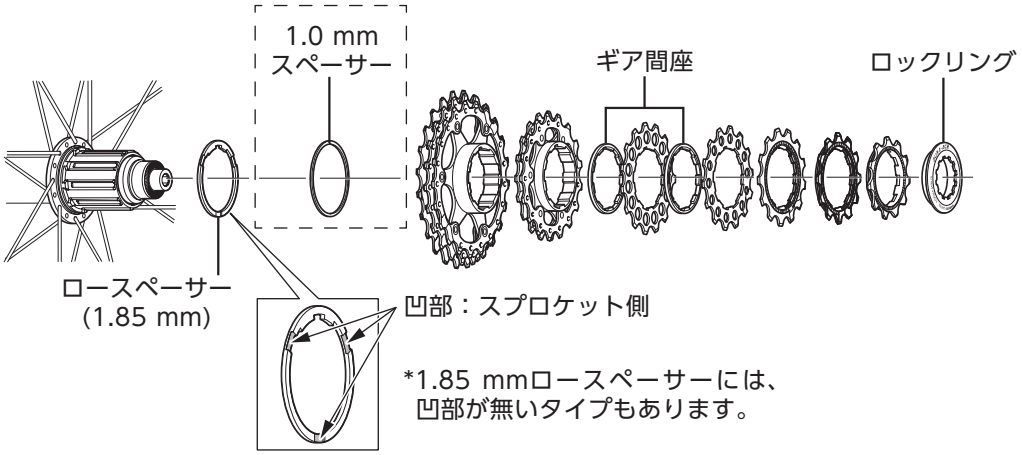
使用上の注意：

10段用カセットを取付ける場合：

付属の1.85 mmロースペーサーを図の位置に取付けてください。

CS-7900/CS-7800/CS-6700/CS-6600/CS-5700/CS-5600：

カセットに1.0 mmスペーサーが付属されています。合わせて取り付けてください。

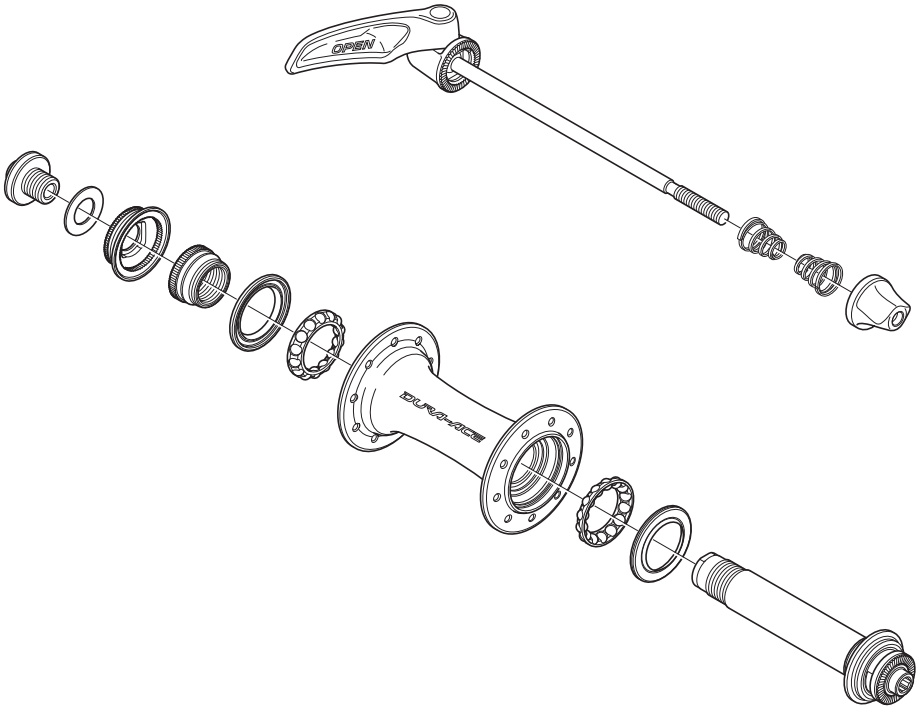


メンテナンス

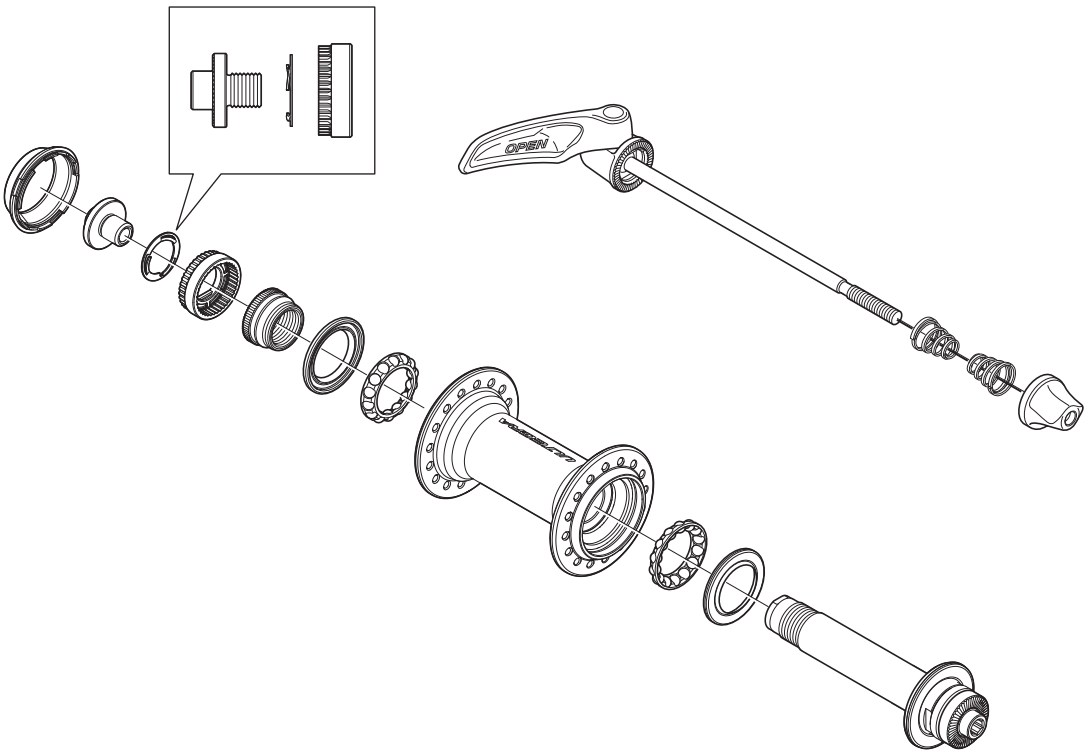
■ フロントハブ

図のようにできますが、これ以上は分解はしないでください。もし分解すると再組立てはできません。

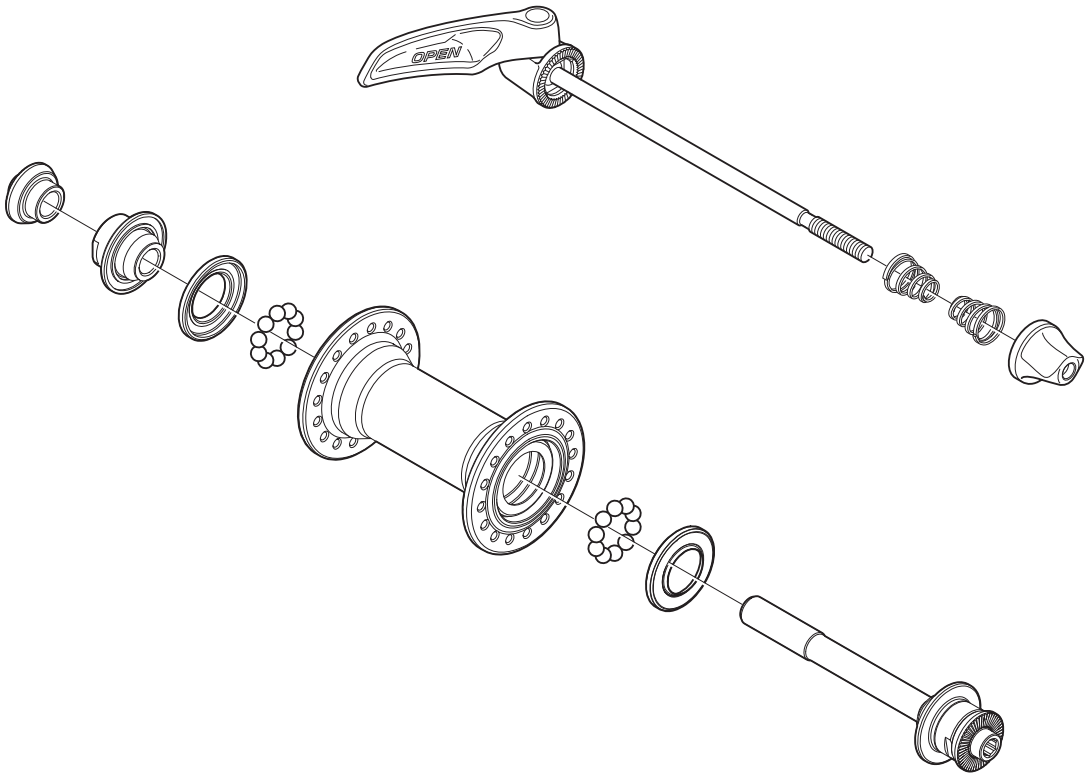
<HB-9000>



<HB-6800>



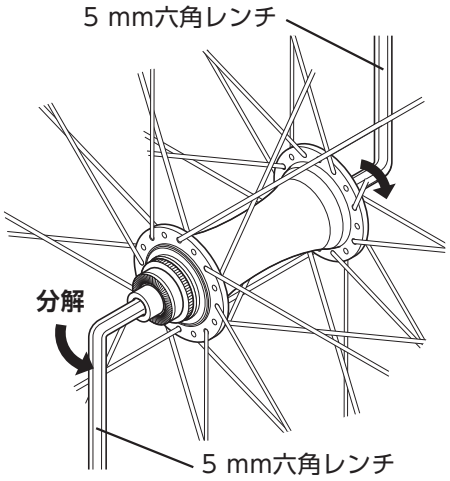
<HB-5800 / HB-R7000>



図の手順でハブ軸を抜き取ってください。右側からの分解はできません。

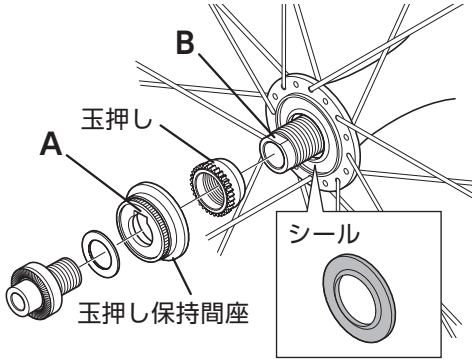
<HB-9000>

(1)



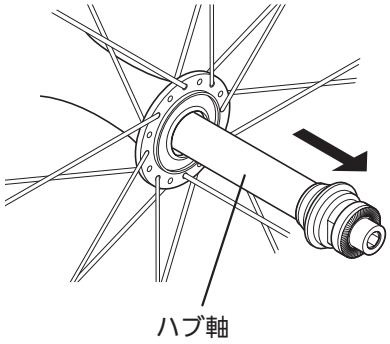
締付けトルク：
15 - 17 N·m

(2)



*リップ部が外側です。

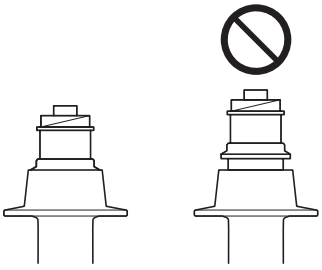
(3)



フロントハブ組付け時の注意事項

使用上の注意：

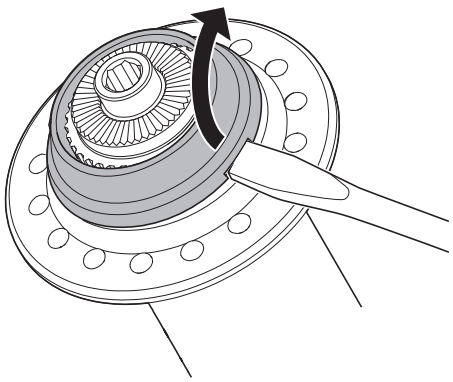
- シール部の脱着は変形に十分気をつけて慎重に行ってください。再組立時にはシールの表裏を確認し、奥の当りまで組付けてください。



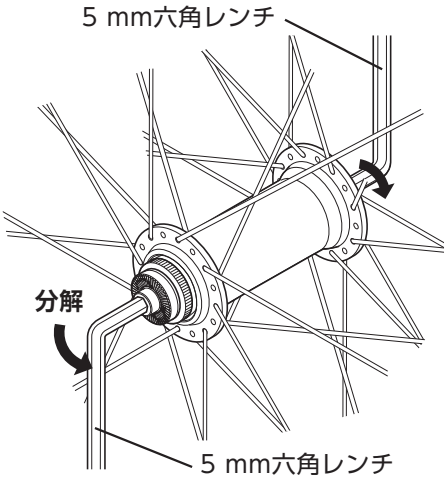
- 玉押しをガタがなくなるまでハブ軸に締付けます。玉押しのローレットと玉押し保持間座のローレットを合わせながら、玉押し保持間座の A 部と、ハブ軸の B 部を合わせてください。

<HB-6800>

(1)

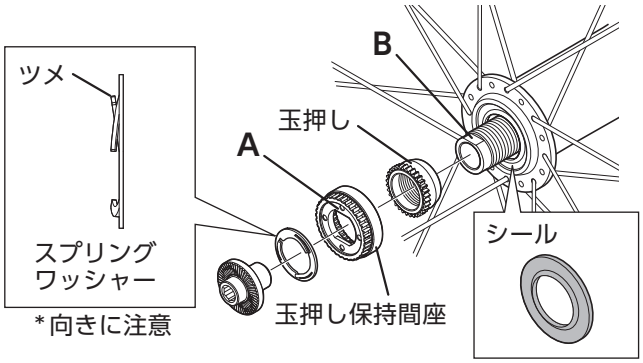


(2)

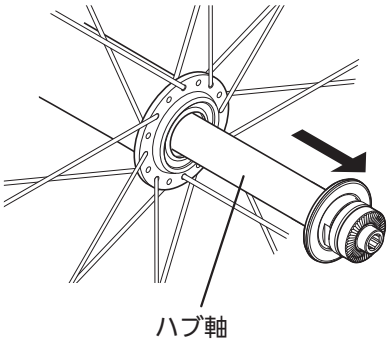


締付けトルク：
15 - 17 N·m

(3)



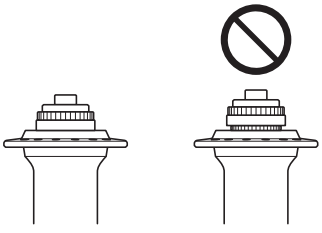
(4)



フロントハブ組付け時の注意事項

使用上の注意：

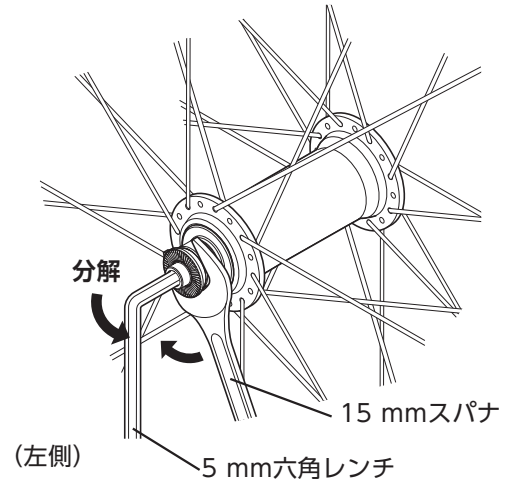
- シール部の脱着は変形に十分気をつけて慎重に行ってください。再組立時にはシールの表裏を確認し、奥の当りまで組付けてください。



- 玉押しをガタがなくなるまでハブ軸に締付けます。玉押しのローレットと玉押し保持間座のローレットを合わせながら、玉押し保持間座のA部と、ハブ軸のB部を合わせてください。

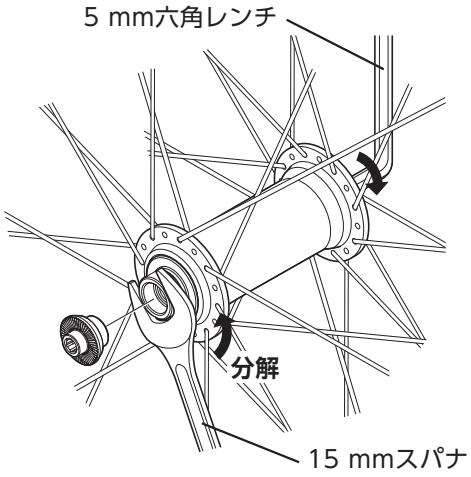
<HB-5800 / HB-R7000>

(1)

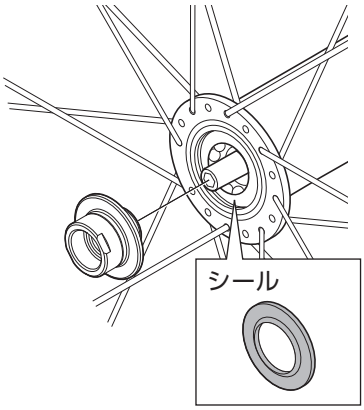


締付けトルク：
10 - 15 N·m

(2)

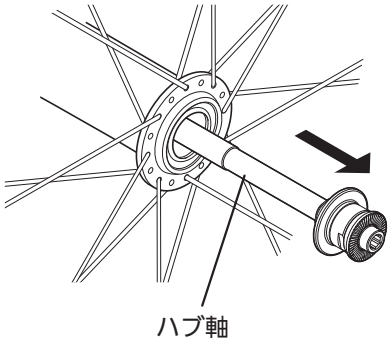


(3)



*リップ部が外側です。

(4)



フロントハブ組付け時の注意事項

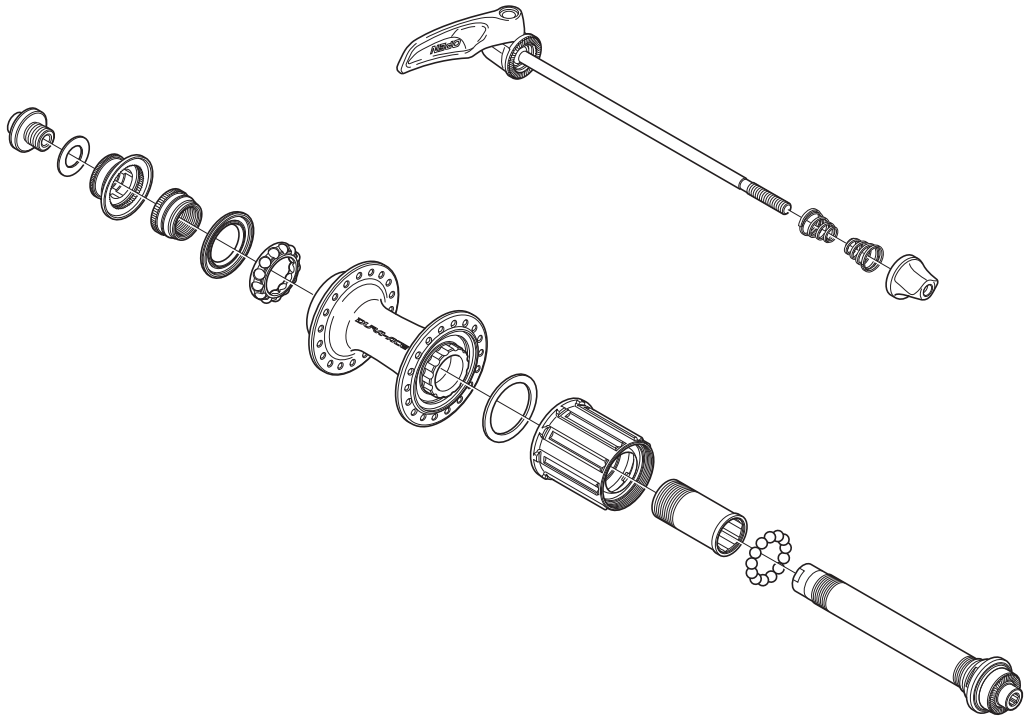
使用上の注意：

- シール部の脱着は変形に十分気をつけて慎重に行ってください。再組立時にはシールの表裏を確認し、奥の当りまで組付けてください。

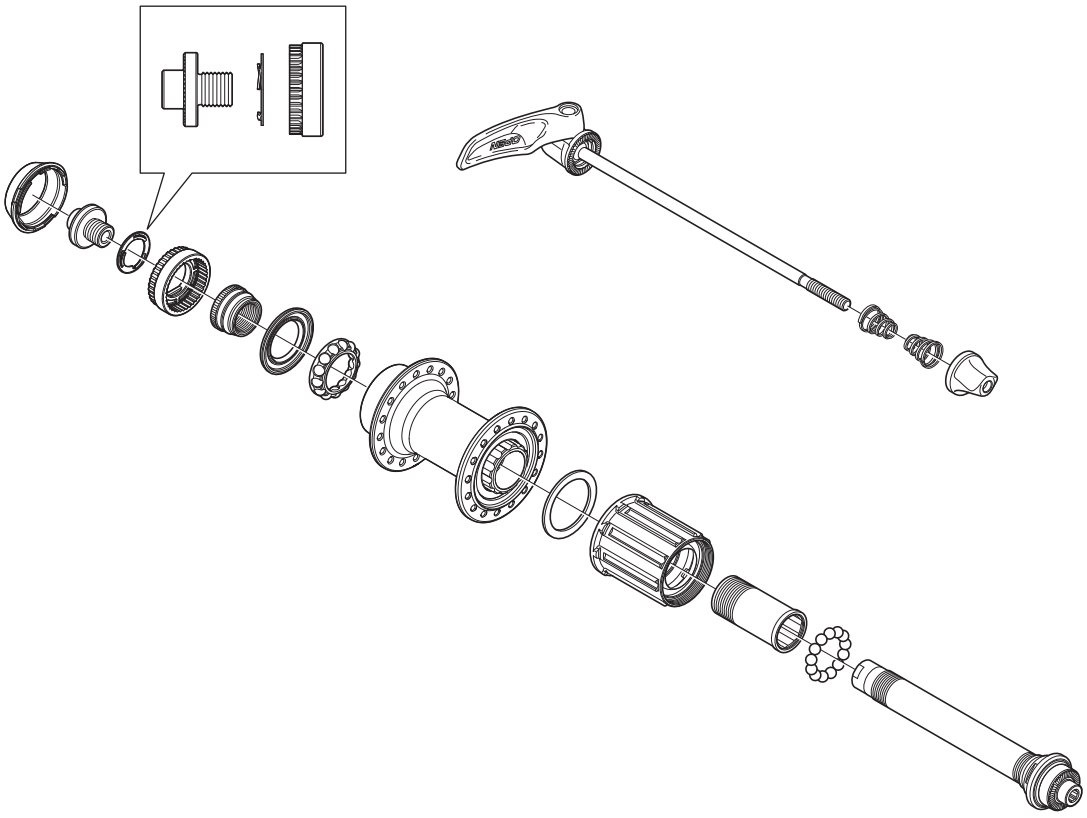
■ フリーハブ

図のようにできますが、これ以上は分解はしないでください。もし分解すると再組立てはできません。

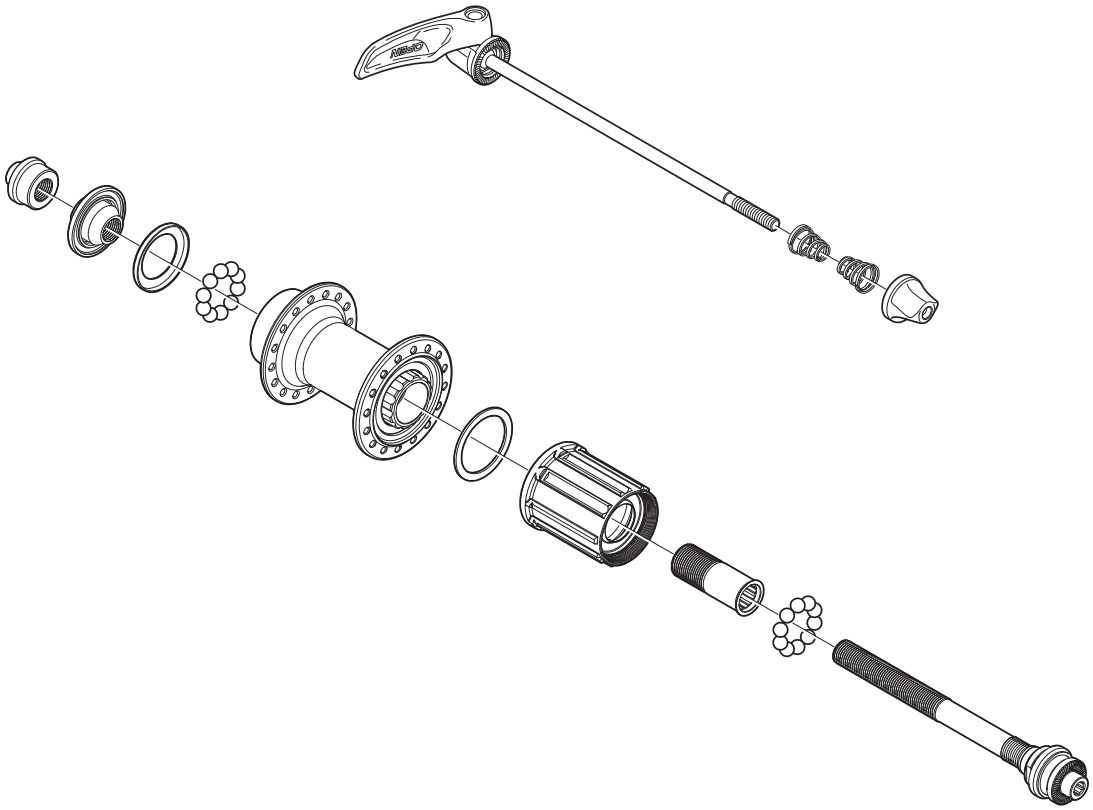
<FH-9000>



<FH-6800>



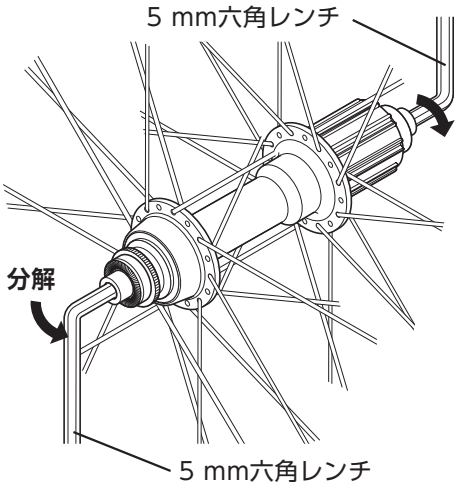
<FH-5800 / FH-R7000>



図の手順でハブ軸を抜き取ってください。右側からの分解はできません。

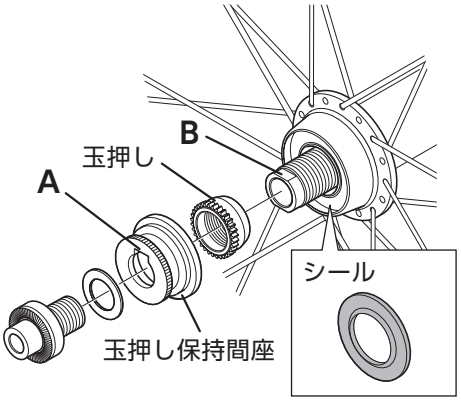
<FH-9000>

(1)



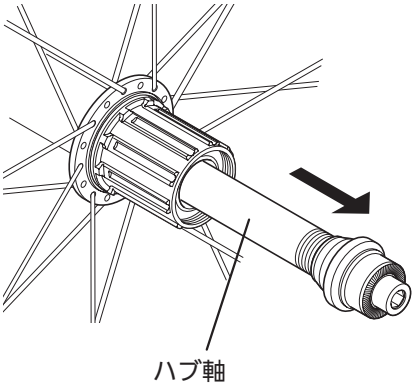
左側締付けトルク：
15 - 17 N·m

(2)



*リップ部が外側です。

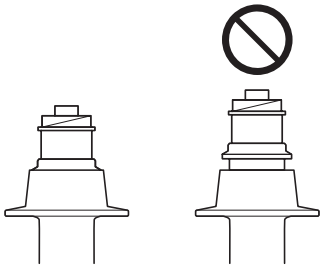
(3)



フリーハブ組付け時の注意事項

使用上の注意：

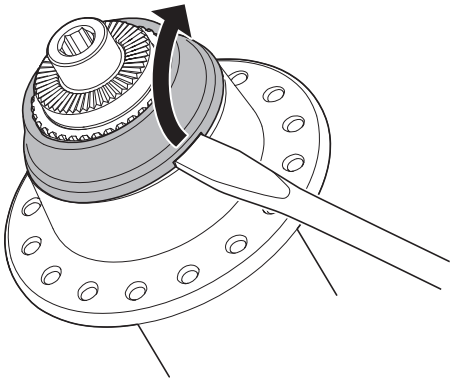
- シール部の脱着は変形に十分気をつけて慎重に行ってください。再組立時にはシールの表裏を確認し、奥の当りまで組付けてください。



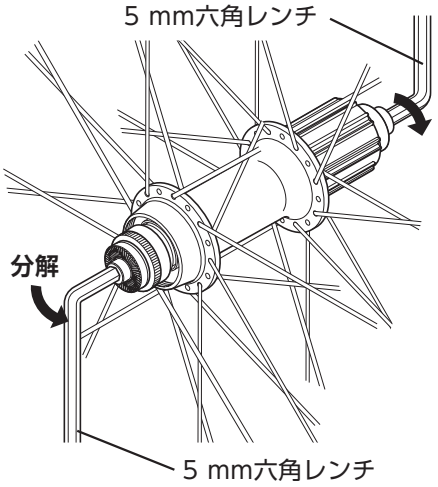
- 玉押しをガタがなくなるまでハブ軸に締付けます。玉押しのローレットと玉押し保持間座のローレットを合わせながら、玉押し保持間座の A 部と、ハブ軸の B 部を合わせてください。

<FH-6800>

(1)

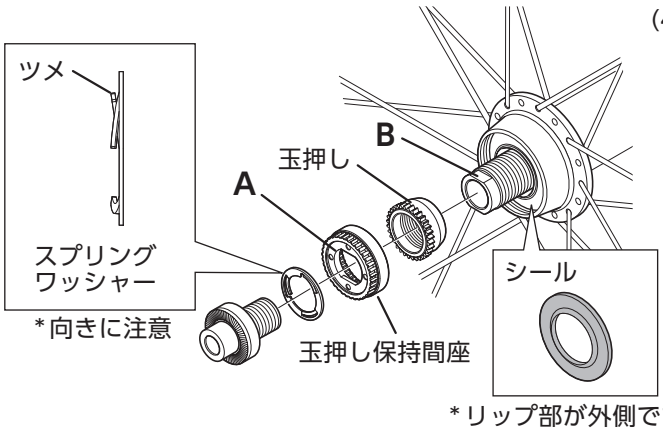


(2)

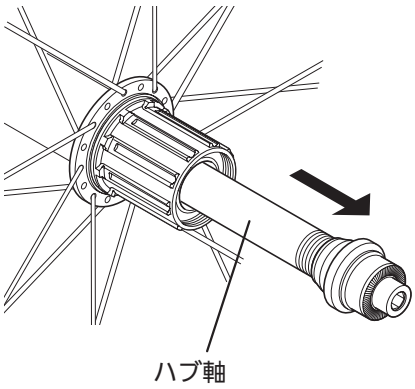


締付けトルク：
15 - 17 N·m

(3)



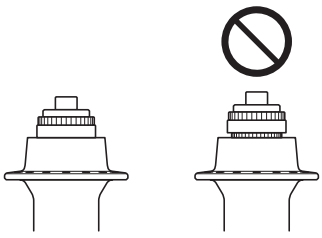
(4)



フリーハブ組付け時の注意事項

使用上の注意：

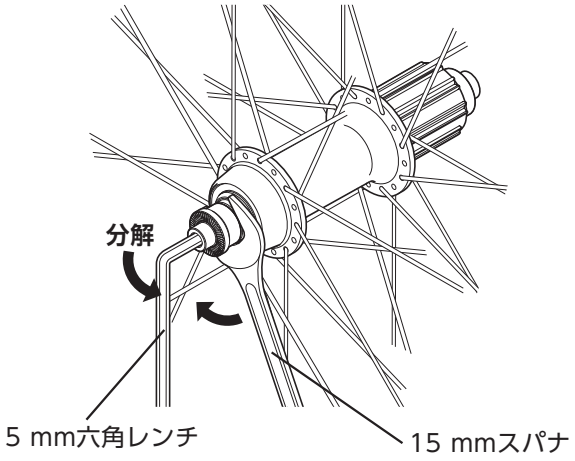
- シール部の脱着は変形に十分気をつけて慎重に行ってください。再組立時にはシールの表裏を確認し、奥の当りまで組付けてください。



- 玉押しをガタがなくなるまでハブ軸に締付けます。玉押しのローレットと玉押し保持間座のローレットを合わせながら、玉押し保持間座の A 部と、ハブ軸の B 部を合わせてください。

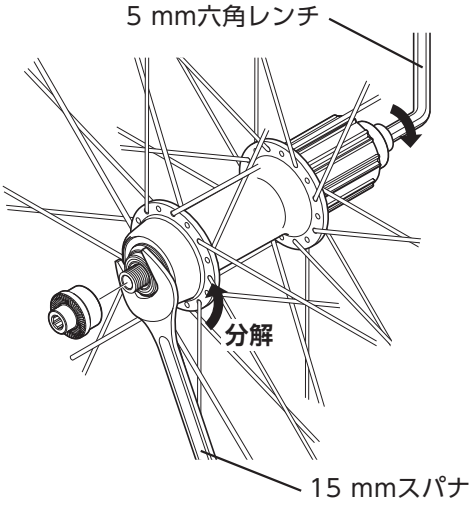
<FH-5800 / FH-R7000>

(1)

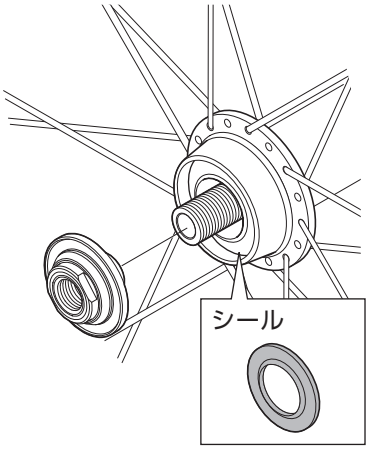


締付けトルク：
10 - 15 N·m

(2)

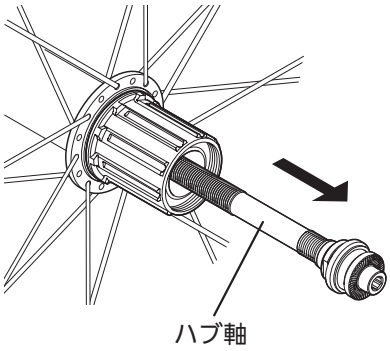


(3)



*リップ部が外側です。

(4)



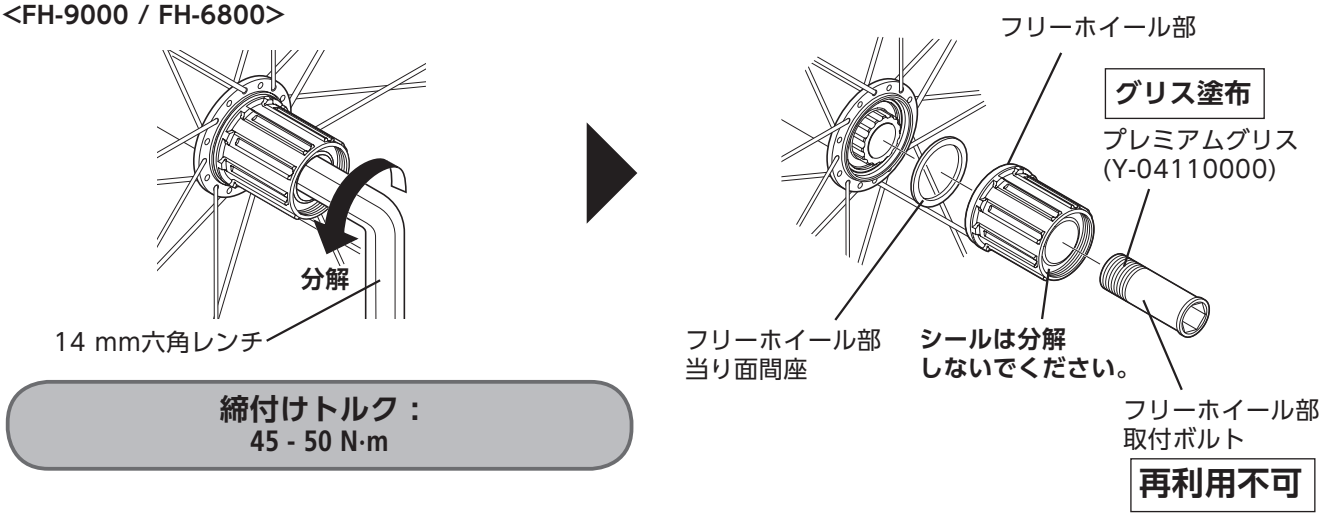
フリーハブ組付け時の注意事項

使用上の注意：

- シール部の脱着は変形に十分気をつけて慎重に行ってください。再組立時にはシールの表裏を確認し、奥の当りまで組付けてください。

ハブ軸を抜き取った後、フリーホイール部内のフリーホイール部取付ボルトを取外し、フリーホイール部を交換してください。

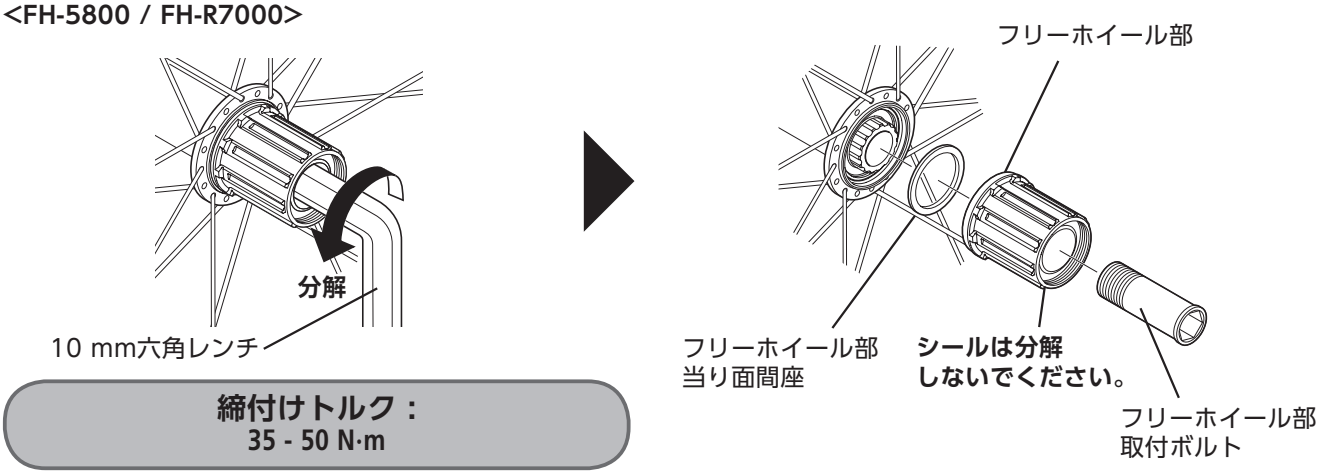
<FH-9000 / FH-6800>



使用上の注意：

- FH-9000 の場合はフリーホイール部交換時にフリーホイール部取付ボルトもあわせて交換してください。
- 緩みやかじりつきの原因になりますので、フリーホイール部取付ボルトのねじ部には必ずグリスを塗布してください。
  フリーホイール部の分解、および油、グリスの注入はトラブルの原因となりますので行わないでください。

<FH-5800 / FH-R7000>



製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

お客様相談窓口
☎ 0570-031961　Fax. 072-243-7847

株式会社シマノ
〒590-8577 堺市堺区老松町3丁77番地